

事務事業名		特定行政庁許可事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1	地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	都市建設部	担当課	建築指導課
	政策	2	住みやすい快適なまちづくり				担当係	指導係	担当課長名	入江仁一	
	施策	3	快適で質の高い住環境の整備				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1	快適で安全な住まいづくりの推進と市営住宅の適正な管理・運営				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10821	一般	8	1	2	特定行政庁許可事務費					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	16年度～ 年度		根拠法令 条例等	建築基準法					
							市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
						実施方法		直営			
						事業分類		許認可・審査事務			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
建築基準法で定めている許可、承認、認可、認定、指定及び長期優良住宅の普及の促進に関する法律で定める認定(以下「許可等」)について、法の趣旨、目的に反しないかどうかの検討や判断を行い、申請に対し特定行政庁として許可等を行う。			許可8件、承認0件、認定96件、道路指定0件、道路位置指定2件							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			許可等の相談件数	件	162	106	96	96	96	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
建築基準法の許可等を受けようとする者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			許可等の申請件数	件	162	106	96	96	96	
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
建築基準法上原則禁止されている行為について申請がなされた場合、特定行政庁として検討・判断し要件を満たす場合は許可等を行う。			許可等の件数	件	162	106	96	96	96	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
快適で安全な住宅づくりを推進する。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			建築確認における完了検査の検査済証交付率	%	100	111	93	94	95	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円		10	9	602	602	602		
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円		10	9	602	602	602		
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			需用費	10	需用費	9	需用費	30	需用費	30
			役務費	0	役務費	0	役務費	572	役務費	572
人件費	人		4	4	4	4	4			
のべ業務時間	時間		1,200	1,200	1,200	1,200	1,200			
人件費計(B)	千円		4,669	4,729	4,729	4,729	4,729			
トータルコスト(A)+(B)	千円		4,679	4,738	5,331	5,331	5,331			

事務事業名	特定行政庁許可事務	担当部	都市建設部	担当課	建築指導課	担当係	指導係
-------	-----------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成16年度から特定行政庁の開設に伴って行うことになった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	法令の改正により、許可等の種類が増加している。 平成21年度から長期優良住宅の認定が始まった。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
受益者負担の適正化	建築基準法の改正を受けて市手数料条例の改正を行った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	建築基準法の趣旨に沿った建築物を建築する。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	建築基準法に基づく事務は特定行政庁である市のみが実施出来る。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	建築基準法に基づく事項なので妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	建築基準法に基づく事務であり、法令で定める事項を対象としているので、法令以上のことは期待出来ない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費としては、最小の予算を計上しているので、削減は難しい。許可申請は受身的な事務であり、申請毎の事務処理となるので計画的に事務処理するのではないので、人件費の削減は難しい。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担を見直す必要がある	理由・改善案	許可等に所要人員を考慮した手数料を定めているが、一部、料金を課していない項目もある。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	建築基準法に基づく事務なので、廃止等は出来ない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
受益者負担の適正化 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 県内の他の特定行政庁と打ち合わせを行い、許可等に要する手数料について検討したい。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	他の特定行政庁とある程度の均衡が必要。
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					